

中間圏・熱圏・電離圏研究会（略称：MTI 研究会）活動報告

中間圏・熱圏・電離圏は、気象学的な中性流体としての大気とマクスウェル方程式の支配する電離大気が相互作用し複雑な様相を示している。この領域での電離・中性大気相互作用、あるいは化学反応とダイナミクスとの関連等が近年非常に注目を集める研究分野となっている。この領域をターゲットとする研究者は気象学、地球電磁気学、電波工学、あるいは大気化学と様々なベースを持ち、また研究の手段も多岐にわたる。このように様々なバックグラウンドを持つ研究者が相互に交流し、協力しあう場を作り、より効率的で効果的な研究活動に繋げることが当会の趣旨である。現在進行中のプロジェクトを更に発展させるとともに、萌芽的なプロジェクト・研究活動が育つ環境づくりに主眼を置き、誰でも自由に参加できる会を目指す。

現在、当会は各学会開催時の研究会集会およびメーリングリスト上の情報交換を中心に活動を行っている。前回報告分（平成 15 年 8 月）以降の活動は以下のとおりである。

MTI 研究会臨時集会

日時：平成 15 年 9 月 18 日午後 5 時 30 分～午後 6 時 30 分（CRL/STE 研研究集会後）

場所：豊川市民プラザ

議題：世話人改選・および研究会の運営について意見交換

本集会で話題になった、学生発表への学会賞について、学会全体として学生賞の検討を行う様 SGEPPS 運営委員会に提案した。

第 5 回 MTI 研究会集会

場所：富山大学 B 号室

日時：平成 15 年（2003 年）11 月 1 日（火） 12:00～13:30 出席者計：約 40 人

1. 報告事項

- 齊藤昭則（京都大理）学生賞について経過報告

2. 講演

- 山本 衛（京都大 RASC）科研費特定領域「赤道大気上下結合」活動状況について
- 久保田実（通信総研）Wave2004 キャンペーンの紹介
- 中村卓司（京都大 RASC）TIMED 衛星観測の状況
- 藤原 均（東北大）ロンドン UCL 滞在紹介

本学会では臨時集会での議論を基に、齋藤昭則氏を中心とした MTI 研究会有志による学生賞の試行を行い、問題点等の調査を行った。

その後、懇親会を平成 15 年 10 月 31 日（金）18:00～20:00、JR 富山駅前の居酒屋にて行い、社会人 15 人、学生 12 人の計 27 人が参加した。

第 6 回 MTI 研究会集会

場所：幕張メッセ 国際会議場 101B 号室

日時：平成 16 年（2004 年）5 月 10 日（月）12:15～13:30

出席者計：約 40 人

1. 報告事項

- 山本 衛 (京大 RISH) 秋学会コンビーナ制について
- 石井 守 (NICT) 世話人について
- 石井 守 (NICT) アンケート依頼
- 斉藤昭則 (京大理) 学生賞試行実施報告
- 藤原 均 (東北大) 「中間圏・熱圏・電離圏研究会」のご案内



2. 講演

- 阿部琢美 (JAXA/ISAS) 北欧ロケットキャンペーンの紹介
- 堤雅 基 (極地研) 2002 年南極突然昇温の際の中間圏風速・温度観測結果
- 山本 衛 (京大 RISH) 2004 年 5-9 月 E/F 領域 FAI の同時観測

その後、懇親会を平成 16 年 5 月 10 日 (月) 19:00~21:00、JR 海浜幕張駅前の居酒屋にて行い、社会人 18 人、ポスドク 8 人、学生 11 人の計 37 人が参加した。

合同大会における研究集会においては、会場費を地球電磁気・地球惑星圏学会に負担いただいている。ここに感謝の意を表します。

メーリングリスト上の活動

研究者間の情報交換を目的として、メーリングリストを利用している。2001 年 10 月 24 日の立ち上げ以降、現在 (2004 年 5 月 21 日) までに 277 通の投稿があった。

内容は MTI 研究に関する集会等の募集・周知を始め、

- 国内・海外での研究集会参加報告・海外研究動向報告
- 学会学生賞等についての意見集約
- MTI 衛星など将来計画の議論、
- MTI 関連キャンペーン観測の連絡、
- MTI 関係解説記事・ホームページの案内・相談 などであった。

登録は手動で行うため、新規加入希望の方は、情報通信研究機構、石井守 (mishii@nict.go.jp) まで電子メールにてご連絡ください。

関連する研究集会

平成 15 年度 名古屋大学太陽地球環境研究所・通信総合研究所「研究集会」

～惑星大気の研究：様々な時間・空間スケールの観点から～

場所：豊川市民プラザ

日時：平成 15 年 9 月 16~17 日

研究集会世話人：野澤悟徳・石井守・藤原均

参加者人数：56 人

この研究集会では MTI 領域を惑星大気の中で位置付け、気象学・惑星科学の研究者も多く交えた議論を行った。日本気象学会理事長の廣田勇京大名誉教授による講演を初め、3 件の招待講演を行った。



MTI 研究会ホームページ

MTI 研究会の活動については、以下のホームページでも公開している。

<http://www2.nict.go.jp/dk/c216/MTI/index.htm>